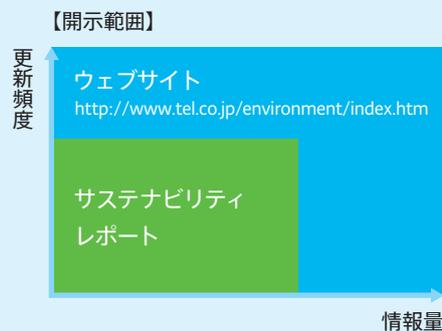


編集方針

2016年度版の環境・社会報告書は「サステナビリティレポート」と改称し、持続可能な社会の発展のために東京エレクトロンの役割や責任、また具体的な取り組みについて読者の皆さまに分かりやすく報告することを目的とし発刊しました。

ステークホルダーの皆さまとのコミュニケーションの重要性を認識し、当社におけるCSRの位置づけや展開方針、活動内容などについてさまざまな視点でご理解いただけるよう記載内容の品質、構成などの改善に努めました。また本年度版は、中長期的な経営計画と社会の関連性を明確にし、事業活動を通じた社会的課題解決への貢献と同時に企業価値の向上を目指し、各部署の目標や活動状況を透明性高く掲載することに留意しました。より詳細な情報につきましては、当社のウェブサイトをご覧ください。

当社では、今後もCSRの推進に努め、継続して情報を開示してまいります。皆さまからの忌憚のないご意見・ご感想をお寄せいただければ幸いです。



対象範囲

東京エレクトロングループ（連結38社）を基本としています。一部日本国内に限定しています。なお、東京エレクトロンデバイス株式会社は2014年4月より当社の連結子会社から持分法適用関連会社となりました。

対象期間

2015年度（2015年4月1日～2016年3月31日）を基本としています。一部2016年度も対象にしております。

発刊時期

報告書発刊：2016年7月

次回発刊予定：2017年7月

前回発刊：2015年7月

参考にしたガイドライン

GRI (Global Reporting Initiative) : サステナビリティ・レポーティング・ガイドライン第4版
環境省：環境報告ガイドライン（2012年版）

ご連絡先

東京エレクトロン株式会社

CSR推進室

〒107-6325 東京都港区赤坂5-3-1 赤坂Bizタワー

Tel: 03-5561-7402

URL お問い合わせ窓口：<http://www.tel.co.jp/contactus/index.htm>

目次

編集方針	2
目次	3
トップメッセージ	4
CSRの展開	東京エレクトロンの基本理念とCSR 6 ステークホルダーコミュニケーション 7 事業を取り巻く社会的課題 8 事業機会と中期ビジョン 9 マテリアリティ(重要課題)の特定 10
イノベーション	イノベーションマネジメント 12 知的財産の保護と活用 13
安全	主な活動/目標と実績/体制 15 従業員の安全性向上 16 お客さまの安全性向上/製品の安全性向上 17
品質	主な活動/目標と実績/体制 19 製品品質 20 オペレーションの効率化 21 お客さまへの配慮 22
調達	主な活動/目標と実績/体制 25 サステナブル サプライチェーン 26 サプライチェーン・コミュニケーション 27
人と職場	主な活動/目標と実績/体制 29 活力ある職場の実現 30
環境	主な活動/目標と実績/体制 33 製品における取り組み 34 事業所における取り組み 36
社会貢献	主な活動/考え方/方針/目標と実績 39 持続可能なグローバル社会のために 40 地域社会とともに 41
コーポレートガバナンス	コーポレートガバナンス 42 内部統制・リスク管理 46 コンプライアンス 47
レポートレビュー	48
外部評価	49
実績データ	50
会社概要	55